（第４号様式）

二地域居住支援金の交付申請に関する誓約事項

　私は、二地域居住支援金の交付申請に当たり、次のとおり誓約します。

【誓約事項】

１　次に掲げる（１）及び（２）を拠点として生活し、二地域居住先においては（３）の期間、生活することを誓います。

（１）住所（生活の本拠）

（２）住所（二地域居住先）

（３）二地域居住先での生活期間（１年間のうちの滞在日数を記載してください。）

２　川俣町二地域居住支援金（福島県外からの二地域居住者）に関する報告及び立入調査について、川俣町から求められた場合には、二地域居住支援金の申請日から５年以内は、それに応じることを誓います。

３　私は現在、暴力団員、暴力団準構成員、総会屋、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊知能暴力集団等でないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約いたします。

４　私、私が属する世帯の世帯員又は同居予定人が暴力団員であるか否かを確認するために、関係機関の意見を聴くことを承諾します。

４　二地域居住先とした空き家は、親族以外から購入したものであることを確約いたします。

５　私は二地域居住支援金の申請日から５年以上継続して、福島県外から福島県川俣町に二地域居住し、かつ、二地域居住支援金の要件を満たす事業又は活動を行うことを誓います。また、次に掲げる場合のいずれかに該当するときは、川俣町二地域居住支援金（福島県外からの二地域居住者）交付要綱に基づき、それぞれ次に定める金額を返還します。

（１）虚偽の申請又はその他不正の手段により二地域居住支援金の交付を受けたことが明らかになった場合：交付を受けた二地域居住支援金の全額に相当する額

（２）二地域居住支援金の申請日から３年に満たない期間において、購入した空き家での二地域居住を終了した場合（（６）又は（７）のいずれかに該当する場合を除く）：交付を受けた二地域居住支援金の全額に相当する額

（３）二地域居住支援金の申請日から３年以上５年以内に、購入した空き家での二地域居住を終了した場合（（６）又は（７）のいずれかに該当する場合を除く）：交付を受けた二地域居住支援金の半額に相当する額

（４）二地域居住支援金の申請日から３年に満たない期間において、二地域居住支援金の要件を満たす事業又は活動を終了した場合：交付を受けた二地域居住支援金の全額に相当する額

（５）二地域居住支援金の申請日から３年以上５年以内に、二地域居住支援金の要件を満たす事業又は活動を終了した場合：交付を受けた二地域居住支援金の半額に相当する額

（６）二地域居住支援金の申請日から１年に満たない期間で二地域居住を終了すると同時に、住民票の異動を伴い本町に転入し、主たる生活拠点を本町に構えた場合（「福島県１２市町村移住支援金交付事業」の交付対象となる場合に限る）：交付を受けた二地域居住支援金の全額に相当する額

（７）二地域居住支援金の申請日から１年以上２年未満で二地域居住を終了すると同時に、住民票の異動を伴い本町に転入し、主たる生活拠点を本町に構えた場合（「福島県１２市町村移住支援金交付事業」の交付対象となる場合に限る）：交付を受けた二地域居住支援金の半額に相当する額

　　　年　　　月　　　日

川俣町長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　申請者住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　署名